

カイゼンニュース

R6.2月発行 行財政改革推進部

第14回カイゼンさいたまマッチを開催しました

令和6年1月29日(月)に改善事例発表会「第14回カイゼンさいたまマッチ」を開催しました。庁内で選ばれた改善事例6件の改善に取り組んだ部署が発表し、審査委員の審査により、最優秀賞などを決定しました。

最優秀賞&DX賞(ダブル受賞)

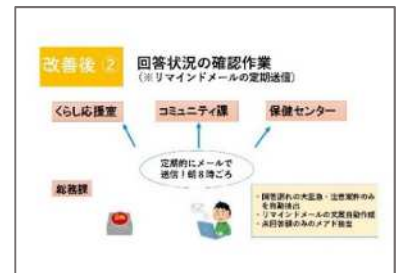
福祉局 障害政策課「発達障害者へのサービス提供施設にマッピング」



シティスタット基盤を活用して、ホームページ内に、発達障害に係るサービス提供事業所検索MAPを作成し、情報提供を始めた改善事例です。改善前はサービス提供リスト一覧表の掲載のみで、一覧表が横長で見にくいことが課題でした。改善後は自宅から施設の位置関係が分かる、色でサービス種別が分かるなど、地図化したことで、利便性が高くなり、利用者、事業者のみならず、職員にとっても便利なツールとなっています。

ナイスカイゼン賞 浦和区役所 総務課「定例業務の効率化」

各局区等からの照会・依頼のうち、庁内とりまとめが必要な案件についてエクセルのマクロ機能を実装し、自動化した改善事例です。改善前は取りまとめエクセルの入力、回答先フォルダの作成、メール文案の作成など、すべて手動で処理しており、またリマインドの電話連絡をしていました。改善後は手動での処理が自動化され、またリマインドの際にも、メールの文案作成や未回答課のみ抽出などが自動化され、回答漏れが少なくなり、作業時間が短縮されました。



その他の発表事例

局・区	課所等	改善テーマ
都市戦略本部	デジタル改革推進部	ローコード・ノーコードツールの活用(スマホ教室講師申込管理やアンケート)
経済局	観光国際課	つながろう、盆栽文化を次世代へ!
南区役所	支援課	保育の実施状況確認書の発行時間短縮
岩槻区役所	くらし応援室	キャッシュレス決済のフロー図による窓口対応時のスムーズな作業

審査委員からのコメント(抜粋)

【南区役所支援課】

さいたま市はデジタル化を進めようとしているが、メリットもわかりやすい教科書的な事例。短時間でコストも下げて実施できる事例で、他の部署でも同様の点検をしていくことで改善ができる。

【浦和区役所総務課】

マクロ化の課題を踏まえて取り組んでいる。デジタル化を生かして日々改善している。

発表会当日の様子



発表課によるプレゼンテーション



会場の様子



審査委員の方々



表彰式

サポーター職員の皆さま、ご協力ありがとうございました

カイゼンさいたまマッチ開催にあたり、10名のサポーター職員にご協力いただきました。企画案、進行台本の作成、局長メッセージの動画編集などの事前準備、そして当日の運営を行っていただきました。サポーターの皆さま、業務多忙な中、ご協力ありがとうございました。



当日の準備の様子



市長とカイゼンサポーター職員で
記念撮影

改善事例の発表資料を市ホームページに掲載しています

最優秀賞を受賞した、障害政策課の改善事例は、過去の改善事例を参考にしています。今回の発表事例について、各所属の職場で取り入れられないか考えてみてください。

トップページ > 市政情報 > 政策・財政 > 行財政改革 > 一職員一改善提案制度による
取り組み > 第14回カイゼンさいたまマッチを開催しました